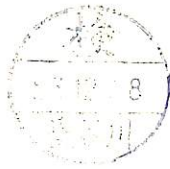


1978——Vol.51/ No.12

12 SENPAKU

SHIP BUILDING & BOAT ENGINEERING MAGAZINE
First Published in 1928 No.567



船舶

- ROROトレーラー・フェリー“ADMIRAL PACIFIC”
- NYK“河内丸”のコンテナ船への改造 ●連載 / 液化ガス
タンカー

船舶海洋図書室



半没水双胴船“マリナーズ”

 **三井造船**



目次 / Contents

- 新造船の紹介 / New Ship Detailed
- ROROトレーラー・フェリー“アドミラル パシフィック”……………石川島造船化工機… 13
RORO Trailer Ferry “ADMIRAL PACIFIC”
Ishikawajima Ship & Chemical Plant
- 高速定期貨物船“河内丸”のコンテナ船への改造および延長工事……………
Improvement Works for Jumbonising “KAWACHI MARU”
三菱重工業神戸造船所… 23
Kobe Shipyard, Mitsubishi Heavy Industries
- 第5回国際海洋開発展開かれる…………… 38
The 5th International Ocean Development Exhibition
- タンカーの安全と海洋汚染防止および船員の訓練と資格に
関するIMCOの東京セミナーについて……………運輸省船舶局安全企画室… 46

連載

- 液化ガスタンカー<12>……………恵美洋彦… 48
Liquefied Gas Tanker Engineering<12>
H. Emi
- 中型貨物船の「初期計画に関する一考察」その2……………武田 弘… 59

連載

- FRP船講座<15>……………丹羽誠… 71
Engineering Course : FRP Boat
S. Niwa
- NKコーナー…………… 55
- 海外事情 / 帆船……………風による動力…………… 56
- 1978年9月末現在の造船状況…………… 78
- 船舶 / ニュース・ダイジェスト…………… 81
- 竣工船一覧 / The List of Newly-built Ship…………… 84
- 特許解説 / Patent News…………… 88

表紙

半役水双胴型実験船“マリシエース”は三井造船千葉造船所で昨年10月完成、この種の船舶としては米海軍の試作艇についで世界で第2番目のものにある。同船型は優れた高速性能・耐波性能と広い甲板面積を有するなどの特長により海上輸送、海洋開発などに有効に利用ができる。

全長……………12.35m	速力(連続最大出力、満載吃水にて)……………約18ノット
垂線間長……………11.00m	主機連続最大出力……………200BHP×3700RPM
幅(型)最大……………6.50m	……………(1基当り)×2
計四満載吃水……………1.55m	船体運動制御システム……………(1)スプリング・4基
満載排水量……………18.37t	……………油圧式・ホバリングにより駆動